

会 議 録

名 称		令和6年度 松山市障がい者総合支援協議会
事 務 局		福祉推進部障がい福祉課 社会参加担当 T E L 0 8 9 (9 4 8) 6 3 5 3 F A X 0 8 9 (9 3 2) 7 5 5 3
開催日時		令和7年3月14日（金） 午前10時00分～午前10時45分
開催場所		松山市総合福祉センター5階 中会議室
出席者	委 員	筒井早美委員、三好博委員、日高幸徳委員、中西薫委員、野本理江委員、丹下美輪委員、近藤益代委員、穴山聡委員、廣瀬浩美委員、野瀬毅委員、重川暁見委員、庭瀬佳世子委員、徳永隆子委員 (連絡調整会) 当協議会の下部組織にあたる各専門部会の部会長 和田真由子部会長、山口秀人部会長
	事務局	福祉推進部長 富田定伸、福祉推進部地域福祉担当副部長 田中健太郎、障がい福祉課長 伊藤栄治 ほかに9名
議 題		会長の選出等について
議事内容		1. 会長の選出について 2. 松山市障がい者総合支援協議会連絡調整会規程の一部改正について（部会の再編等について） 3. その他 【質疑応答等（抜粋）】 ●地域課題提出シートについて詳しく教えてもらいたい。 (事務局) 地域課題提出シートの提出者としては、障がい者に近い存在である相談支援専門員やサービス管理責任者、南北の相談支援地域相談支援センター、総合相談窓口などの委託の相談窓口から出てくるものであることを想定している。サービス担当者会議や個別の支援会議を開いても解決できないような内容について、地域課題ではないかということを検討していただいた上で地域資源としてどんなものが必要であるのかといったことについてまずは出してもらうのが、地域課題提出シートになっている。 これをもって個別ケースだけでとどまる問題なのか、それとも松山市としてこういった地域資源が必要ではないかという検討を地域個別支援会議で行い、連絡調整会議の方に上げ、その課題について、部会の方で検討していただき、検討内容についてフィードバック等を行い、情報の共有もしていく。加えて、松山市の政策として必要ということであれば、また協議会等にも報告を上げ、政策としての考えということも示していく必要があると思っている。 ●地域課題提出シートはどこに提出したらいいのか。協議された内容はどのようにフィードバックされるのか。 (事務局) 地域課題提出シートの提出先としては、事業連絡会議の事務局を障がい福祉課及び総合相談窓口と考えているので、各事業所等の方についてはそちらの方に提出をいただくようになる。地域課題提出シートの事業連絡会議検討内容記録用紙に検討内容を記入し、提出いただいた事業所に返答することはもとより、各研修会や情報交換会などで情報共有を行って、周知していきたいと考えている。

	●地域課題提出シート等に関連して地域課題ということであれば、障がい領域だけでなく、他の領域と連携して行った方が取り組みやすいこともあると思うが、このシートの活かし方やビジョンについて今の段階であれば教えていただきたい。 （事務局） 障がいの領域だけでは解決できない問題は、地域包括や地区社協などとも連携した重層的な取り組みも今後進んでいくものだと思っている。そういったところとも連携を取りながら情報の提供等はさせていただけたらと思っているが、その点は今後の検討課題でもある。 ●今回新しく増える部会についてはどのような機関の方々に構成されるのか。 （事務局） それぞれの部会に対しては、専門的な知見を持たれた方、あとは広く意見を吸い上げられている方などを想定している。主任相談支援専門員とも協議しながら、構成委員については考えていきたい。		
公開・非公開	☒ 全部公開	☐ 部分公開	☐ 非公開
傍聴者数	2人（5席）		